2022 年度

浜松工業会

浜 松 支 部 総 会

2022 年 6 月 4 日（土）

総会	：浜松キャンパス佐鳴会館会議室
記念講演会（科学技術交流会）	：浜松キャンパス佐鳴会館会議室

浜松工業会　浜松支部

浜松支部総会　行事一覧

日　　時	2022 年 6 月 4 日（土曜日）	
受　　付	13:30	
総　　会	14:00～15:00	浜松キャンパス佐鳴会館会議室
記念講演会(科学技術交流会)	15:20～17:00	浜松キャンパス佐鳴会館会議室

総会次第

14:00～15:00　　浜松キャンパス佐鳴会館会議室

1.	開会の辞		本多　和彦
2.	支部長挨拶		望月　英二
3.	浜松工業会会長挨拶		風神　裕　様
4.	来賓挨拶		
	静岡大学工学部長		喜多　隆介　様
	静岡大学情報学部長		笹原　恵　様
	静岡大学電子工学研究所長		木村　雅和　様
5.	議事	議長	望月　英二
	第 1 号議案　2021 年度事業報告		村木　哲彦
	第 2 号議案　2021 年度収支決算報告		伊藤　吉泰
	同監査報告		浅井　仁
	第 3 号議案　2022 年度事業計画		村木　哲彦
	第 4 号議案　2022 年度予算		伊藤　吉泰
	第 5 号議案　役員交代について		望月　英二
6.	新副支部長紹介		本多　和彦
7.	新副支部長挨拶		
8.	百周年記念事業		早川　泰弘　様
9.	閉会の辞		本多　和彦

第 1 号議案　2021 年度　事業報告

浜松キャンパス 100 周年に向けて『深めよう！同窓の絆　強めよう母校への関心』を深化させるため、「より広い世代間の交流・促進」「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」そして「デジタル技術を活用した新しい活動形態への取り組み」を目標に掲げました。コロナ禍でイベント等を中止せざるを得ない中、デジタル化の推進を念頭に、オンライン併用による支部総会＆講演会の開催、メールアドレス登録活動、Technopia 発行などの活動を行ってまいりました。

1.総務委員会

①諸会議	顧問会議	4 月 3 日　佐鳴会館にて実施。顧問の皆様から貴重なご意見をいただきました。(31 名の参加)
	役員会	4 月 10 日第 1 回役員会を開催しました。(53 名の参加) 第 2 回役員会は書面にて報告を行いし
	支部総会	5 月 15 日プレスタワーにてオンライン併用で開催しました。（会場 63 名、オンライン 70 名強の参加者）
	正副支部長会	計 16 回オンライン会議をメインで実施。デジタル化など各委員会と協議の上、推進してきました。
②(公財)浜松科学技術研究振興会		財団の支援を受け、支部総会終了後に科学技術交流会として講演会を開催しました。
③委員会機能	情報発信	大学、工業会本部や浜松支部の情報を発信しました。
	情報収集	オンライン参加による他支部情報収集やデジタル化のアンケート調査を行い各委員会と共有しました。
④Ｕターン相談室		登録企業数は 25 社。パンフレットの制作、HP の改善、学生向け PR など広報活動をしました。
⑤結婚相談室		相談員として浜松支部役員が引継ぎ、来室計 124 名、会員数　男性 38 名、女性 32 名でした。
⑥趣味の会		コロナ禍で活動が制限されながらも、できる限り活動を継続してきました。

2.組織委員会

①名簿メンテナンス	組織委員会の名簿データベースを更新しました。
②組織強化	名簿データベースに本部・支部会費納入状況、役員情報を反映しました。 3 月 5 日に合同委員会（配布会は中止）を開催し、企業・団体幹事に、デジタル化に関する浜松支部の取り組み状況を報告しました。 会員にメールアドレス登録を呼びかけ、メーリングリストによる情報発信の準備をしました。
③会報 Technopia 配布	10 月 21 日に Technopia 80 号を、3 月 23 日に Technopia 81 号を配布しました。 尚、80 号・81 号ともに新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から配布会は中止とし、業者に封入、発送を依頼しました。
④年度総会の動員	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、2021 年度総会懇親パーティーは中止としました。
⑤改選役員の候補者選考	総務委員長、事業委員長、広報委員長の改選に向け人選を進めました。

3.事業委員会

①浜松支部総会・記念講演会	静岡大学学術院工学領域教授の石原進先生を迎え、「無線ネットワークが拓く未来～５G、自動運転車々間通信、センサネットワーク」をテーマにご講演いただきました。
②佐鳴湖駅伝大会	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から大会が中止となりました。
③異業種交流会	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から開催を中止しました
④ウォーキング交流会	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から開催を中止しました。
⑤新年会	新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から開催を中止しました。

4.広報委員会

①Web 事業	ホームページに活動報告、お知らせを投稿し会員に情報を流しました。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第80 号、第81 号を発行。また、Web講演会、浜松 キャンパス 100 周年関連記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。
③広告掲載	ホームページに 7 社の広告掲載を行っています。

5.会費委員会

①会費徴収	支部総会などイベントの開催が限られていましたが、会費納入のお願いを実施しました。また会費納入を継続している企業会員様にも継続支払いのお願いとフォローをメールなどで実施しました。しかしながら会費収入は 1,518 ,000 円で、予算より 19%減少となりました。2022 年度はイベント実施などでタイミングよく会費納入を要請していきます。
②会計会務	役員会や正副支部長会議などで、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに管理しました。 キャンパス 100 周年記念事業へ支部より 100 万円の募金を実施しました。

第２号議案　2021 年度　収支決算報告（2021 年４月１日～2022 年３月 31 日）

2022 年 3 月 31 日現在

●収入の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
支部年会費	1,875,000	1,518,128	-356,872	1,500 円×1,012 人
支部交付金	850,000	872,110	22,110	協賛金(浜松工業会、浜松科学技術研究振興会他)
パーティー券	0	0	0	未実施
バナー広告代	210,000	150,000	-60,000	掲載企業数：10 社⇒7 社
預金利子他	0	21	21	普通預金（ゆうちょ・静岡銀行）
交流会会費	320,000	0	-320,000	交流会､工場見学会、新年会など未実施
雑収入	0	21,000	21,000	市役所から 100 周年寄付
小計	**3,255,000**	**2,561,259**	-693,741	
前年度繰越金	**6,787,338**	**6,787,338**	0	
合計	**10,042,338**	**9,348,597**	-693,741	

（　2021 年度決算額：支部年会費は、2022 年度以降の先行納入分を含む。）

●支出の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
総会費	363,000	362,442	-558	オンライン講演費用他
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	670,000	779,620	109,620	第 80,81 号の編集、印刷、発送
ＨＰ関係費	209,000	174,305	-34,695	ＨＰ制作整備、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	450,000	796,252	346,252	各委員会の会議費他
会議費	130,000	180,743	50,743	正副支部長会の ZOOM 利用
交流会費用	731,000	0	-731,000	交流会､工場見学会、新年会の中止
通信費	20,000	0	-20,000	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	70,000	0	-70,000	他支部総会出席の取りやめ
慶弔費	10,000	10,000	0	慶弔規定による支出
払込手数料	26,000	25,148	-852	郵便振込手数料
雑費	71,000	58,810	-12,190	事務用品、佐鳴広告料他
備品購入費	150,000	0	-150,000	パソコン、会議システム他
100 周年募金	1,000,000	1,021,000	21,000	
小計	**3,900,000**	**3,408,320**	**-491,680**	
次年度繰越金	**6,142,338**	**5,940,277**	**-194,061**	
合計	**10,042,338**	**9,348,597**	**-693,741**	

－ 847,061（単年度収支差額：収入小計－支出小計）

●財産目録

普通預金	静岡銀行	791,131
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	4,486,393
郵便普通貯金	ゆうちょ銀行	541,251
現金		121,502
合計		5,940,277

上記の通りご報告致します。　　副支部長 会費委員長　伊　藤　吉　泰　㊞

2021 度収支決算について、関係書類を監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2022 年４月４日　　監　事　　浅　井　　仁　㊞

監事西尾様は、病気入院中のため不参加にて監査実施。

第 3 号議案　2022 年度　事業計画（案）

浜松キャンパス 100 周年を迎え『深めよう！同窓の絆、強めよう！母校への関心』を深化させるため、「より幅広い世代の同窓生による交流の促進」「同窓生や在学生への支部活動の周知による交流機会の提供」そして「デジタル技術を活用した新しい活動形態への取り組み」を行ってまいります。

1.総務委員会

活動方針		デジタル環境を整備し、大学・工業会本部の情報も絡めて浜松支部の活動を支えていきます。
①諸会議	支部総会	6 月 4 日　オンライン併用にて佐鳴会館で開催します。
	役員会	前年度実績と当該年度計画で春に 1 回、中間報告で秋に 1 回開催します。
	顧問会議	事業・決算報告、計画・予算、年間行事等について指導と助言をいただきます。
	正副支部長会	オンライン会議と会合を織り交ぜて、年間行事の準備のため、適宜開催します。
②委員会機能	情報発信	大学・工業会本部・支部情報、そして 100 周年記念募金のお願いを会員の皆様に発信します。
	情報共有	デジタル環境を整備して各委員会と情報共有化を推進します。
③Ｕターン相談室		コロナ感染の収束状況を見ながら、企業訪問等の対外活動の再開に取り組みます。
④結婚相談室		結婚相談室の会員情報管理を Web システム化し、より効率的な会員サービスを提供する予定です。
⑤趣味の会		趣味の会の活動を支援します。

2.組織委員会

活動方針	企業幹事および会員が支部活動に参加する機会を促進し、また情報発信のデジタル化への対応により、浜松支部の組織を強化していきます。
①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施していきます。
②組織強化	会員の支部活動への参加を促します。合同委員会を開催し、企業・団体幹事に情報提供をするとともに、同窓会組織を身近な存在と感じてもらえるように努めます。会員にメールアドレス登録を呼びかけ、多くの会員に情報発信ができるように取り組みます。
③会報 Technopia の配布	会員への情報発信として、Technopia 82 号・83 号を配布します。また、従来の紙媒体に加えて、電子媒体との併用配布を実施します。
④改選役員の候補者選考	正副支部長による選考委員会を開催し、支部長と副支部長候補を選考します

3.事業委員会

活動方針	大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また、産学連携に結びつく事業を展開します。
①浜松支部総会・記念講演会	6/4(土)に静岡大学学術院工学領域教授の山極先生をお迎えし、宇宙エレベーター技術関連をテーマにご講演いただきます。佐鳴会館会議室にて行い、Zoom によるライブ配信をメインとします。
②佐鳴湖駅伝大会	大学より中止連絡がありました。
③異業種交流会	8/27(土)にヤマハ発動機コミュニケーションプラザを見学し、参加会員の交流を深めます。
④ウォーキング交流会	11/26(土)に、はままつフルーツパークにてウォーキング＆ジャズライヴ交流会を行います。会員及びご家族の参加も可能とし、参加会員の交流を深めます。
⑤新年会	2022 年末のコロナ感染状況により開催を判断します。参加会員の親睦を深めます。

4.広報委員会

活動方針	ホームページ（以下 HP）の充実、SNS の活用と Technopia の発行を通して支部活動の情報発信を進めます。
①Web 事業	Web 閲覧者およびアクセス増を目指し、HP の情報を充実します。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第82 号、第83 号を発行します。また、浜松キャンパス100 周年関連記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけます。
③広告掲載	契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、掲載広告主を 1 社増やし 8 社を目標とします。
④SNS の導入	デジタル化の取り組みの一環として、広報用の LINE アカウントを作成・運用します。

5.会費委員会

活動方針	会費収入の増加推進および会計収支を適正に処理、報告します。
①会費徴収	前年度の会費納入実績（前年度に対し減少）の原因分析をおこない、個人会員・企業会員それぞれに対し対策を実施します。イベントごとの納入要請なども継続実施し、予算達成に努めます。
②会計会務	収支予算および各委員会の事業計画に沿って、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに精査管理していきます。
③100 周年記念募金	100 周年記念募金活動を推進していきます。

●収入の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
支部年会費	1,518,128	1,650,000	131,872	1,500 円×1,100 人、
支部交付金	872,110	900,000	27,890	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会他)
パーティー券	0	0	0	
バナー広告代	150,000	180,000	30,000	ＨＰ掲載広告料 掲載企業数：8 社
預金利子他	21	0	-21	銀行普通預金、郵便普通貯金
交流会会費	0	240,000	240,000	新年会
雑収入	21,000	0	-21,000	
小計	**2,561,259**	**2,970,000**	**408,741**	
前年度繰越金	**6,787,338**	**5,940,277**	**-847,061**	
合計	**9,348,597**	**8,910,277**	**-438,320**	

●支出の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
総会費	362,442	210,000	-152,442	総会、オンライン講演会は佐鳴会館で実施
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	779,620	780,000	380	第 82,83 号の編集、印刷、運送
ＨＰ関係費	174,305	195,000	20,695	ＨＰ運用、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	796,252	500,000	-296,252	各委員会会議費、結婚相談室活動他
会議費	180,743	202,000	21,257	役員会、正副支部長会、顧問会議
交流会費用	0	781,000	781,000	交流会、工場見学会、新年会、
通信費	0	20,000	20,000	各種連絡
旅費・交通費	0	70,000	70,000	他支部総会出席他
慶弔費	10,000	10,000	0	慶弔規定による支出
振込手数料	25,148	26,000	852	郵便振替料、送金手数料
雑費	58,810	50,000	-8,810	佐鳴掲載料、事務用品他
備品購入費	0	100,000	100,000	デジタル対応、備品など
小計	**2,379,320**	**2,944,000**	**564,680**	
特別費	**1,021,000**	**0**	**-1,021,000**	100 周年記念募金での支出
中計	**3,408,320**	**2,944,000**	**-464,320**	
次年度繰越金	**5,940,277**	**5,966,277**	**26,000**	
合計	**9,348,597**	**8,910,277**	**-438,320**	

＊各科目間の流用は認めさせていただきます。

役職	旧役員	新役員
監事	西尾　國夫　（41JM） 元会計担当副支部長	森下　繁男　（61JD） パルステック工業(株)
副支部長　総務委員長	本多　和彦　（53D/55MD） ヤマハ(株)OB	藤原　孝洋　（53D/55MD） 元函館高専教授
副支部長　事業委員長	川嶋　隆宏　（63Z/90MZ） ヤマハ（株）	藤野　俊輔　（2005M/2007MM） ヤマハ（株）
副支部長　広報委員長	我妻　裕太郎（2015C） （株）河合楽器製作所	新村　修平　（90JM） ヤマハ発動機（株）

2022 年度 支部長･副支部長

役職	2022 年度役員	
支部長	望月（もちづき）　英二（えいじ）　（52F）	スズキ（株）
副支部長　総務委員長	藤原（ふじわら）　孝洋（たかひろ）　（53D/55MD）	元函館高専教授
副支部長　組織委員長	村木（むらき）　哲彦（てつひこ）　（61E）	浜松ホトニクス（株）
副支部長　事業委員長	藤野（ふじの）　俊輔（しゅんすけ）　（2005M/2007MM）	ヤマハ（株）
副支部長　広報委員長	新村（しんむら）　修平（しゅうへい）　（90JM）	ヤマハ発動機（株）
副支部長　会費委員長	伊藤（いとう）　吉泰（よしやす）　（55F）	本田技研工業（株）OB

“2022 浜松キャンパスの「関ロバラ」”

正門の「関ロバラ」

正門中央緑地帯の「関ロバラ」

南門の「関ロバラ」2021 年 6 月 1 日に植栽　来年も乞うご期待

高柳記念館西側の「関ロバラ」

令和 4 年 4 月 19 日伊藤

2022 年度　浜松工業会浜松支部総会＆記念講演会

■2022 年 6 月 4 日（土）

■浜松キャンパス佐鳴会館会議室

2022 年 5 月 23 日　印刷

編集：総務委員会